

府養研ニュース

平成19年9月3日発行
大阪府養護教育研究会
会長 坂ノ上 泰博
(摂津市立第三中学校)

10月号の発行日は10月1日です。

ホームページもご覧ください。<http://fuyouken.visithp.jp/>

8月号は発行されませんでした。

ニュースや本会活動への問い合わせ・ご意見は、Mailにて
件名に「府養研問合せ」など「府養研」を入れてください。

jimukyoku07@fuyouken.visithp.jp

アドレスをテキストで載せるとスパムメールが多数届いてしまうので、画像で張り付けてあります。
お手数ですが、手入力をお願いします。

平成19年度 府養研役員総会 府養研支部役員、本部役員

年間活動等の計画を立てます。支部長様からは毎回支部報告をお願いしております。

第2回平成19年 9月 6日(木)午後3時～5時 アウィーナ大阪 信貴の間

第3回平成20年 1月17日(木)午後3時～5時 アウィーナ大阪 生駒の間

終了した夏期研修会

府養研55周年記念大会

平成19年8月7日(火)会場 大阪国際会議場 **終了**

「大阪の特別支援教育のあり方を求めて」 一統・支えの教育の発信—
1000名を超える参加者を得て、無事終了いたしました。参加いただいた皆様、講師等をしていただいた皆様、そしてスタッフとして運営を支えてくださった皆様ありがとうございました。

ICT活用プロジェクト夏期講座

終了

平成19年8月16日(木)・17日(金) 高槻市立芥川小学校

「二学期から役立つICT活用」 のべ約120名の参加を得て、終了しました。どの講座も非常に熱心な参加者に恵まれ、充実した講座となりました。参加いただいた皆様ありがとうございました。

施設見学研修会 大阪府立たまがわ高等支援学校

終了

平成19年8月23日(木)今年度も大阪府立たまがわ高等支援学校のご協力を得、無事終了しました。たまがわ高等支援学校の皆様ありがとうございました。

また、参加いただいた皆様お疲れ様でした。見学研修いただいたことが、今後の子どもたちの指導のヒントとなればと思っています。

これからの秋季冬季研修

府養研秋季教育講演会

ICF(国際生活機能分類)の概要と教育への活用の実際 **二次案内添付**

ICF(国際生活機能分類:International Classification of Functioning, Disability and Health)は、人間の生活機能と障害の分類法として、2001年5月、世界保健機関(WHO)総会において採択されました。その特徴は、これまでのWHO国際障害分類(ICIDH)がマイナス面を分類するという考え方が中心であったのに対し、ICFは、生活機能というプラス面からみるように視点を転換し、さらに環境因子等の観点を加えたことにあります。このICFを教育においても活用することにより、子どもたちの理解や豊かな支援を進めていける可能性があります。

今回、ICFの教育への活用の研究を重ねておられています、徳永亜希雄氏をはじめ、共に研究をされている方々に来ていただいて、教育講演会を開催します。

多数の方々の参加をお待ちしております

2007年10月6日(土)10:00~16:30(受付9:30~) 於 高槻現代劇場

午前 基調講演

演題 ICF(国際生活機能分類)の概要と教育への活用動向

講師 徳永亜希雄氏 独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所主任研究員

午後 分科会(定員1と2は100名 3は65名 先着順)

- 1 子ども理解のためのICF
- 2 特別支援学校のセンター的機能発揮のためのICF— ICF関連図を使ってみよう —
- 3 ICFと評価 — 指導前後の評価。本人・家族・多職種間連携のために—

参加費無料 **申し込み等二次案内をご覧ください。**

府養研冬季教育講演会 (予告です 詳細、案内は10月号をお待ち下さい。)

教育講演会とコンサート

2008年1月26日(土)10:00~16:30(受付9:30) たかつガーデン 8階多目的室「たかつ」

第一部 教育講演会 野尻千穂子さん 著書「今、命輝いて」「愛はばたいて」他

こころの歌コンサート リピート山中さん アルパム「地球のうた」「家族のうた」他

第二部 教育講演会 上甲 晃さん 著書「志のみ持参」「志高く生きる」他

参加費無料

☆予告 LD教育プロジェクト講演会 平成20年1月16日(水) クレオ大阪東

「通常の学級における困り感を抱える子への支援」岡山大学 佐藤 暁 教授

☆予告 自閉症教育プロジェクトシンポジウム 平成20年2月or3月

平成 19 年（2007 年）9 月 3 日

大阪府養護教育研究会会員 様
特別支援教育関係者 様

大阪府養護教育研究会
会 長 坂ノ上 泰博

大阪府養護教育研究会秋季教育講演会（二次案内）

ICF（国際生活機能分類）の概要と教育への活用の実際

ICF（国際生活機能分類：International Classification of Functioning, Disability and Health）は、人間の生活機能と障害の分類法として、2001 年 5 月、世界保健機関（WHO）総会において採択されました。その特徴は、これまでの WHO 国際障害分類（ICIDH）がマイナス面を分類するという考え方が中心であったのに対し、ICF は、生活機能というプラス面からみるように視点を転換し、さらに環境因子等の観点を加えたことにあります。この ICF を教育においても活用することにより、子どもたちの理解や豊かな支援を進めていける可能性があります。

今回、ICF の教育への活用の研究を重ねておられています、徳永亜希雄氏をはじめ、共に研究をされている方々に来ていただいて、教育講演会を開催します。

多数の方々の参加をお待ちしております

記

1. 日時 2007 年 10 月 6 日（土）10：00～16：30（受付 9：30～）

2. 会場 高槻現代劇場
高槻市野見町 2-33
HP：<http://www.city.takatsuki.osaka.jp/bunka/theater/cs/>
阪急京都線「高槻市」駅南へ約 500m
JR 東海道本線「高槻」駅南へ約 1km

3. 内容

基調講演（10：00～12：00）

演題 ICF（国際生活機能分類）の概要と教育への活用動向

講師 徳永亜希雄氏

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所主任研究員

会場 高槻現代劇場文化ホール レセプションルーム（3F）

概要 ICF から障害をどうとらえるか、ICF と特別支援教育を盛り込み、今後の教育での取り組みに向けて述べていただきます

分科会（13：30～16：30）

分科会 1 子ども理解のための ICF

講師 高山恵子氏（NPO 法人えじそんくらぶ代表）
大久保直子氏（筑波大学附属久里浜特別支援学校教諭）

会場 高槻現代劇場文化ホール 展示室（2F）

概要 子ども理解に視点をおき、必要な支援や適切な指導を行うためのもととなる子どもの状態像を ICF を使って理解するための話とワークを行います。
分科会前半は、ICF と子ども理解という内容で発達障害のある子どもの支援に携わる高山氏に話をさせていただきます。後半は、高山氏のインタビューの紹介とそれを用いた実習、及び大久保氏の関連図作成マニュアルに従った関連図作成実習を行います。

分科会 2 特別支援学校のセンター的機能発揮のための ICF

— ICF 関連図を使ってみよう —

講師 齊藤博之氏（山形県立上山高等養護学校教諭）
遠直美氏（三重県立草の実特別支援学校教諭）
宮岸尚平氏（北海道函館養護学校教諭）

会場 高槻現代劇場市民会館 305 号室（3F）

概要 特別支援学校のセンター的機能に視点をおき、コーディネーター・多職種間・地域支援における ICF 活用実践例報告と ICF 関連図作成ワークを行います。その際に、ICF の理念は通常の教育にも活用できることについても触れていただきます。

分科会 3 ICF と評価

— 指導前後の評価。本人・家族・多職種間連携のために —

講師 徳永亜希雄氏（独立行政法人国立特別支援教育総合研究所）
下尾直子氏（日本女子大学大学院）

会場 高槻現代劇場市民会館 207 号室（2F）

概要 ICF の項目は、評価点を用いることにより、指導前後の評価や、あらゆる利用者間の共通言語として用いることができます。その特性に基づいた取り組みについて紹介と体験的な学習を行います。

4. 参加費 無料

5. 定員 分科会 1・分科会 2：100 名、分科会 3：65 名（先着順）
参加していただけない場合のみご連絡いたします
また、申し込み状況は、HP にてお知らせいたします。
<http://fuyouken.visithp.jp/kenkyukai/icf07.htm>

6. 申し込み 下記項目を明記の上、Fax または Mail にて、お申し込み下さい
件名「府養研秋季教育講演会申し込み」
1) お名前・2) お名前の読み（参加者名簿の五十音整理のため）
3) 所属・4) 連絡先（Mail または Fax）
5) 基調講演参加の有無・6) 参加分科会

Fax 土井徳生（八尾市立南山本小学校）072-999-3482
文末の申し込み用紙をご利用下さい

Mail 下記ページより、必要事項ご記入の上お申し込み下さい
府養研 Hp>秋季教育講演会>申し込み
<http://fuyouken.visithp.jp/postmailcf/postmail.html>

7. 問合せ 件名「府養研秋季講演会問合せ」とし、できればメールでお願いします。
高槻市立芥川小学校 田村真一（大阪府養護教育研究会書記）
Mail : jimukyoku07*fuyouken.visithp.jp
（※を@に変更して下さい：申し込みとはことなります）
Fax : 072-682-1407

8. 備考 ● 参加いただける場合、申し込み受領等の連絡はいたしませんので、連絡なき場合は、会場においで下さい。

参考 HP ※「国際生活機能分類－国際障害分類改訂版－」（日本語版）の厚生労働省ホームページ掲載について
<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2002/08/h0805-1.html>
※徳永亜希雄氏の紹介（国立特別支援教育総合研究所 HP より）
http://www.nise.go.jp/blog/2005/03/post_59.html
※ICF 児童青年期バージョンの教育施策への活用に関する開発的研究（国立特別支援教育総合研究所 HP より）
http://www.nise.go.jp/blog/2006/06/icf_1.html
※ICF-CY Japan Network
<http://www.icfcy-jpn.org/wp/>
※ICF を考える？ICF で考える？？
<http://yaplog.jp/icfasianetwork/>

-----切り取り線-----

府養研秋季教育講演会申し込み

八尾市立南山本小学校 土井徳生 行 FAX : 072-999-3482

氏名		読み	
所属			
連絡先	(Mail または Fax)		
基調講演	参加 / 不参加	分科会	1 / 2 / 3 / 不参加
連絡など			